

科目名	ふじのくに学(富士山)(Studies of Mt. Fuji)				
開講時期	令和5年度 後期	開講時限	集中講義	単位数	2
科目責任者	小山真人(静岡大学)				
担当教員	渡井一信ほか				
授業目標	近年、富士山は文化的象徴として、また活火山としての両側面から社会的に注目を集めている。このような背景の下、お膝元である静岡県に暮らす者にとって、富士山の自然と人との関わりについて考えることは重要である。本授業では、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に富士山について学び、その自然と人の関わりについて考えていくことを目標とする。				
授業概要	富士山の自然と人との関わりについて、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に学習していく。				
授業方法	2日間の野外実習フィールドワークと2日間の集中講義				
授業展開	<p>9月16日(予備日:9月18日)・30日、12月2日・16日(予備日:12月23日)の4日間を予定(内容については、今後、変更する場合があります)</p> <p>第1日(9月16日)  1-2 富士山の火山地形と地質(野外実習):小山真人(静岡大学未来社会デザイン機構)  3-4 富士山の植物:(野外実習):増澤武弘(静岡大学防災総合センター)</p> <p>第2日(9月30日)  5-6 富士山の火山地形と地質:小山真人(静岡大学未来社会デザイン機構)  7-8 富士山の植物:増澤武弘(静岡大学防災総合センター)</p> <p>第3日(12月2日)  9-10 世界遺産富士山の構成資産:渡井一信(富士宮市立郷土資料館)  11-12 富士山の信仰:大高康正(静岡県富士山世界遺産センター)</p> <p>第4日(12月16日)  13-14 世界遺産富士山の構成資産(野外実習):渡井一信(富士宮市立郷土資料館)  15 富士山の信仰(野外実習):大高康正(静岡県富士山世界遺産センター)</p>				
履修条件	卒業年次の学生は、原則履修不可。				
評価方法	出席とレポートを加味して行う。				
テキスト	適宜配布する。	参考書	・小山真人(2013)富士山 大自然への道案内. 岩波新書 1437. ISBN 978-4-00-431437-0 ・NHK「ブラタモリ」制作班(2016)ブラタモリ(2)東京駅・富士山・真田丸スペシャル ISBN978-4-04-104322-6		
備考	・定員20名程度。 ・富士山に関する書籍を読むこと。 ・ふじのくに地域・大学コンソーシアムが行う短期集中単位互換事業として行うため、単位互換協定を締結している大学(静岡大学、静岡県立大学、常葉大学、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校、静岡産業大学、浜松学院大学、静岡英和学院大学、静岡文化芸術大学、大阪大谷大学、大阪芸術大学、大阪府立大学、近畿大学生物理工学部、高野山大学、清風情報工科学院、帝塚山学院大学、羽衣国際大学、桃山学院大学、桃山学院教育大学、和歌山大学)の学生も参加する。				
社会人聴講生	原則聴講不可		科目等履修生 履修不可		